保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますから、「販売店名、購入日」など所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買上げ日より1年間です。 但し、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのクリーンシャワレの補修用性能部品を製造打切り後7年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の２２頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグをぬいてからお買上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は
お買上げの販売店まで、品名、品番、お買上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規程に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

地球の環境保護のため、本体を廃棄するときは、そのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

定格・仕様（本商品は水道直結方式です）

品　番			CH6000（電動開閉・脱臭付）/CH6010
電源・最大消費電力			AC100V 50-60Hz 330W
待機電力			約1.9W（制御回路分）
電源コード長さ			約1.0m
洗浄装置	温水タンク		貯湯式 1.2L
	温水温度		4段階調節 切・低・中・高（水温～約40℃）
	吐出量	おしり	5段階調節（約0.5～1.0L/分）（パルス時約0.4～0.8L/分）
		ビデ	5段階調節（約0.5～1.0L/分）（パルス時約0.4～0.8L/分）
	シャワー方式	おしり	水圧伸縮式 気泡入りゆらぎ水流
		ビデ	水圧伸縮式 10穴ソフトシャワー
	温水ヒーター		250W
	保護装置		サーモスイッチ、温度ヒューズ
節電モード			節電スイッチ、6・9時間切スイッチ

※使用水道圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。

脱臭装置（CH6000）	脱臭剤	W触媒脱臭ハニカム（約7年間）
	脱臭電力	約3.7W（パワー脱臭時約5.0W）
暖房便座	表面温度	4段階 切・低・中・高（室温～約40℃）
	便座ヒーター	57W
	保護装置	温度ヒューズ
	開閉機構	電動開閉（CH6000）/バタンレス機構（CH6010）
便器プレ洗浄		約30mL/約3秒
ノズル洗浄		合計約150mL/約6秒（洗浄前後、立座時合計）
リモコン電源		単3乾電池2個
保護装置		漏電検知遮断回路内蔵、着座センサ
使用水道圧範囲		69～735kPa（0.7～7.5kgf/cm²）
本体寸法		高さ17.5×幅44.7×奥行き52cm
質　量		4.7kg（CH6000）/4.4kg（CH6010）

※使用水道圧が98kPa（1.0kgf/cm²）以下では洗浄水量が少なくなります。

愛情点検

半年に1回次のようなことを点検してください。

長年ご使用の電気器具の点検を!!

●電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
●本体・プラグ・電源コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
●コードにキズはありませんか。
●異常なにおい（焦げるような）や音が出ていませんか。
●触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。
●プラグ刃のガタツキがありませんか。

※点検時にはプラグ･プラグの刃の汚れをおとしてください。
※異常があれば故障や事故防止のため販売店にご相談ください。

お買上げ店名	購入年月日	品　番
	年　月　日	

松下電工株式会社　リビング･ライフ事業部
〔〒571-8686〕大阪府門真市大字門真1048　TEL.代表（06）6908-1131

S No.3

National
松下電工

保管用

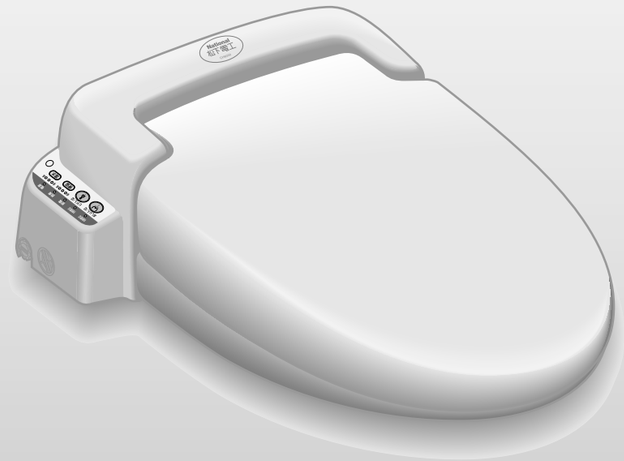
温水洗浄便座

クリーンシャワレ

CH6000・CH6010

取扱説明書

別紙の「施工説明書」に従い本体を取り付けてください。



ご相談、お問い合わせは、
フリーダイヤル（無料）
0120-39-1354 をご利用ください。
受付時間（9:30～12:00・13:00～17:00）
祝祭日以外の月～金（ただし休みの場合もございます）

お買上げいただきありがとうございます。
よくお読みの上、保証書、施工説明書、施工完了チェックリスト、
お客様ご相談窓口のご案内と共に大切に保管してください。

A&i 快適を科学します

もくじ　ページ

安全上のご注意 ……1

お使いになる前に
特長 ……4
各部のなまえ ……5
使用前の確認・試運転 ……7

使いかた
おしり、ビデ洗浄……9
節電・脱臭の設定/温度調節のしかた ……11
ふた・便座電動開閉/電池交換のしかた……13
使用上の注意 ……14

お手入れのしかた
日常／週一回のお手入れのしかた……15
月一回程度のお手入れのしかた……17
こんなときは……20

困ったとき・その他
故障かな？と思ったとき……22
消耗品／別売品 ……22
保証とアフターサービス……23
定格・仕様……23

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここで示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害発生が想定される場合

絵表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
（左図の場合は分解禁止）

●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を伝えるものです。
（左図の場合はアース工事をする）

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

⚠警告	
分解禁止	■ **絶対に分解したり、修理・改造はしない** 感電、火災、けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
水場使用禁止	■ **浴室内など、湿気の多い場所には設置しない** 感電や火災の原因になります。
水ぬれ禁止	■ **本体や電源プラグに汚水や水をかけない** 感電や火災の原因になります。
ぬれ手禁止	■ **ぬれた手で電源プラグを接続しない** 感電の原因になります。
禁止	■ **上水道以外の水道に接続しない** ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こすおそれがあります。
	■ **傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない** **また電源コードを破損するようなことはしない** 感電や火災の原因になります。
	■ **乗ったり、強い衝撃を加えない** 転倒したり、割れてけがをするおそれがあります。
	■ **便座コードに足をかけたり、乗ったりしない** 守らないと転倒したりしてけがをするおそれがあります。
必ず守る	■ **必ず交流100Vで使用する** 守らないと感電や火災の原因になります。
	■ **定格15A以上のコンセントを単独で使う** 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	■ **電源プラグにほこりが付着したら必ず取りのぞく** ほこりが付着したまま使用すると、火災の原因になります。
	■ **電源プラグは確実に根元まで差し込む** 差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因になります。
アース線接続	■ **アースは、D種（第3種）接地工事されていることを確認する** アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。 お買い上げの販売店にアース工事をご依頼ください。

安全上のご注意

⚠注意

禁止

■ **ふたや操作部に寄りかからない**
ふたや操作部が割れて転倒したり、けがをするおそれがあります。

■ **給水ホースに力を加えたり、折り曲げたり、とがったもので傷をつけない**
水もれの原因になります。

■ **開口部などから物を入れない**
感電や故障の原因になります。

■ **本体にシンナー、ベンジン、薬品、等を用いて清掃をしない**
割れてけがをしたり、感電の原因になります。

■ **給水ホースやナットに中性洗剤以外の洗剤、薬品、芳香剤等をかけない**
劣化による水もれの原因になります。

■ **低温やけどに注意する**
便座などに長時間皮膚の同じ場所が触れていると、低温やけどのおそれがあります。
長時間便座に座るときには暖房便座スイッチを「低め」にする。

次のような方はご注意を！

お子様、お年寄り、ご病人、自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒、疲労の激しい方。

必ず守る

■ **凍結予防する（P20・21参照）**
凍結すると配管、本体内部が破損して漏水の原因になります。

■ **長期間（3日間以上）使用しないときは本体の水を抜き、電源プラグを抜く（P20参照）**
そのまま放置すると水の腐敗による皮膚の炎症、感電、事故の原因になります。

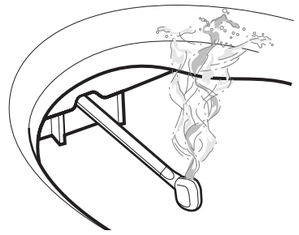
■ **持ち運ぶときは、本体を持つ**
ふた・便座を持つと本体からはずれ、けがをするおそれがあります。

■ **ふた・便座開閉時、指などをはさまないようにする**
守らないとけがの原因になります。

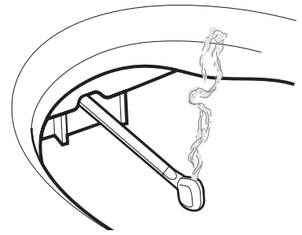
■ **本体着脱時は本体を持って行う**
ふた・便座を持つと本体からはずれ、けがをするおそれがあります。

特長

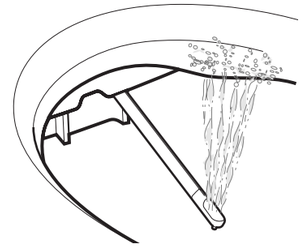
快適洗浄



おしりパルス
パルス水流で汚れをしっかりおとします。

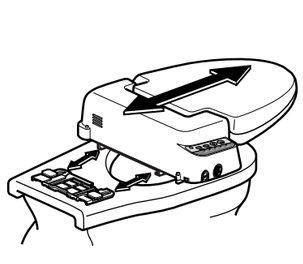


おしり便意リズム
刺激により、便意を高めます。

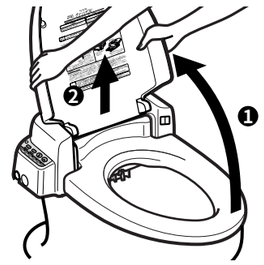


ビデパルス
パルス水流で心地よく洗います。

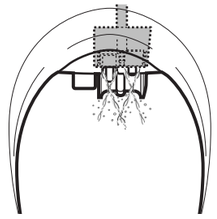
清潔



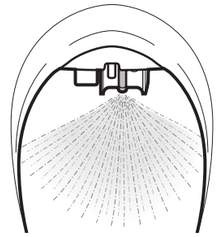
本体着脱
見えない所の汚れも簡単にお手入れ！



ふた・便座、ワンタッチ着脱
気になる所の汚れも簡単にお手入れ！

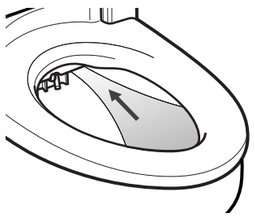


ノズル滝洗浄
ノズルの気になる汚れを毎回洗いおとします！



便器プレ洗浄
便器を濡らして汚れを付きにくくします！

快適・便利

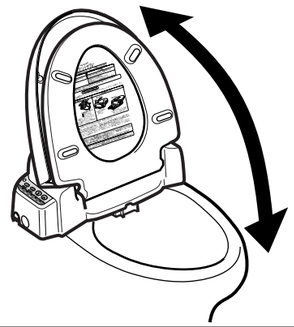


パワー脱臭（CH6000のみ）
従来比1.5倍の吸引風量で立ち上るにおいを抑えます!

（イラストはCH6000）

リモコン操作
手元で簡単操作！

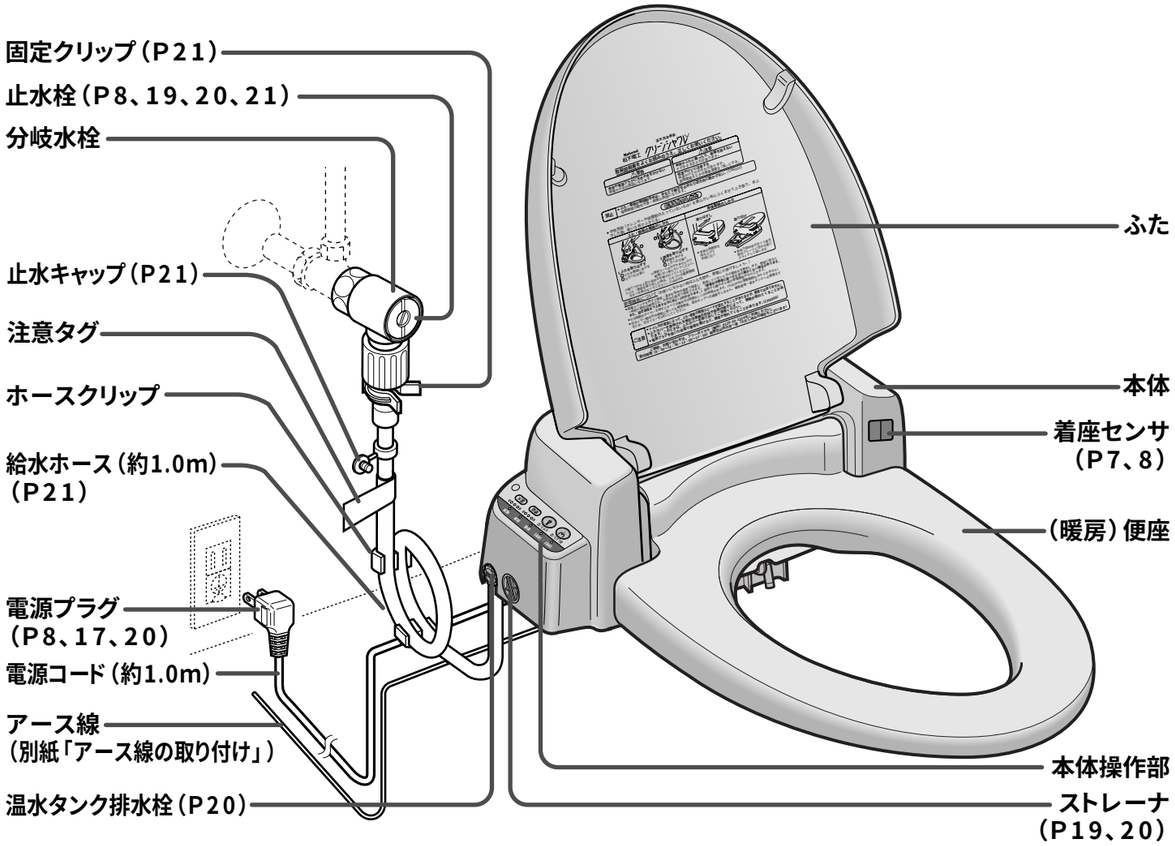
清潔・便利



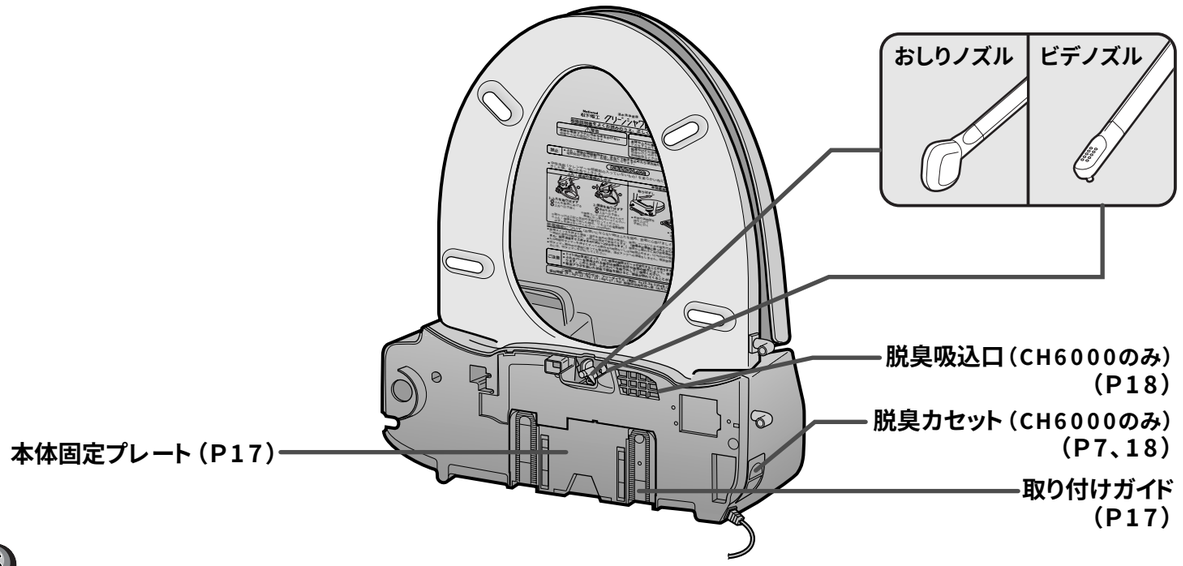
ふた・便座電動開閉（リモコン）（CH6000のみ）
ワンタッチでらくらく開閉！汚れる所を触りません！

各部のなまえ

■本体部



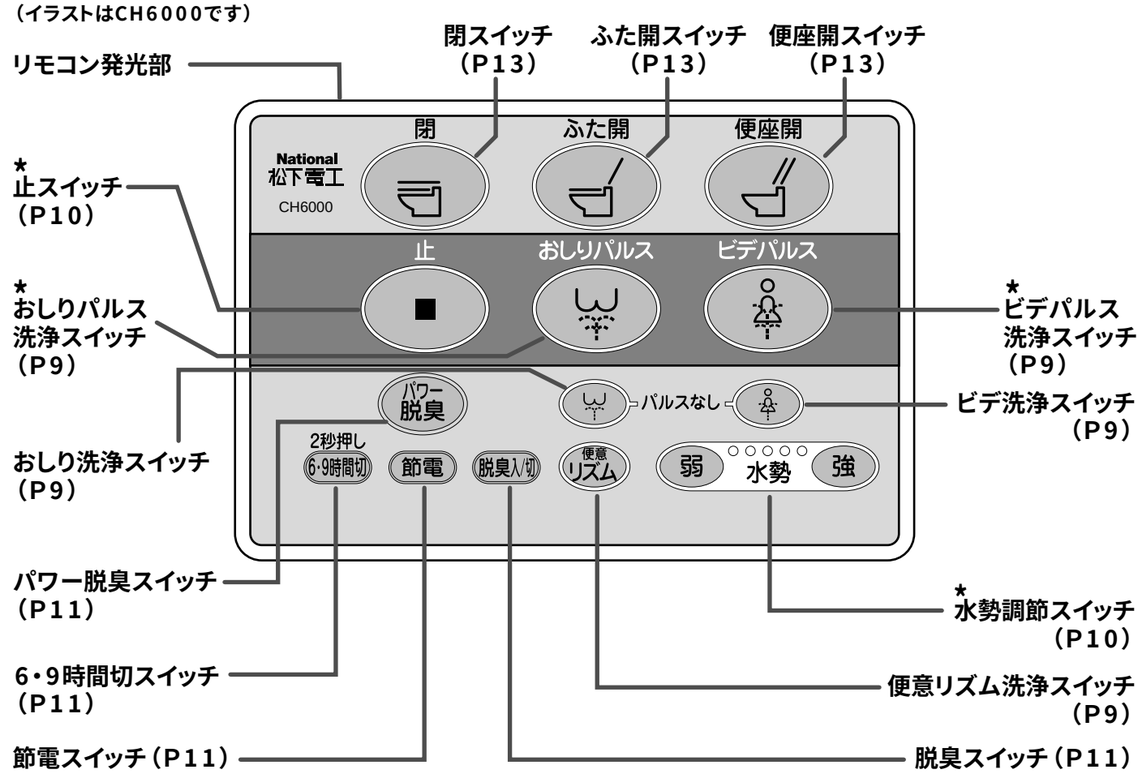
■本体部裏側



各部のなまえ

■リモコン操作部

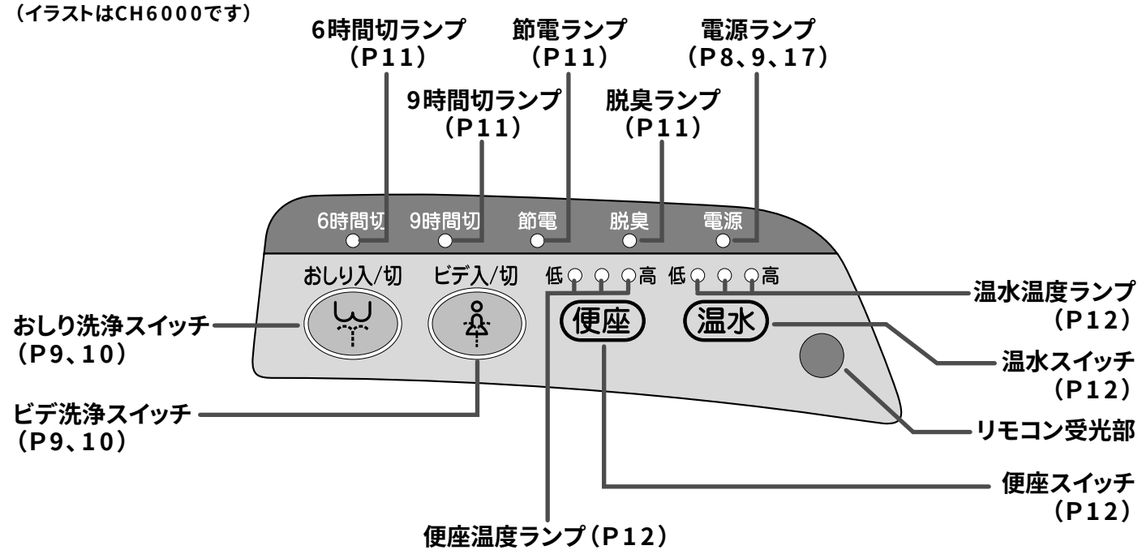
（イラストはCH6000です）



● 目の不自由な方のために*部分に点字を設けています。

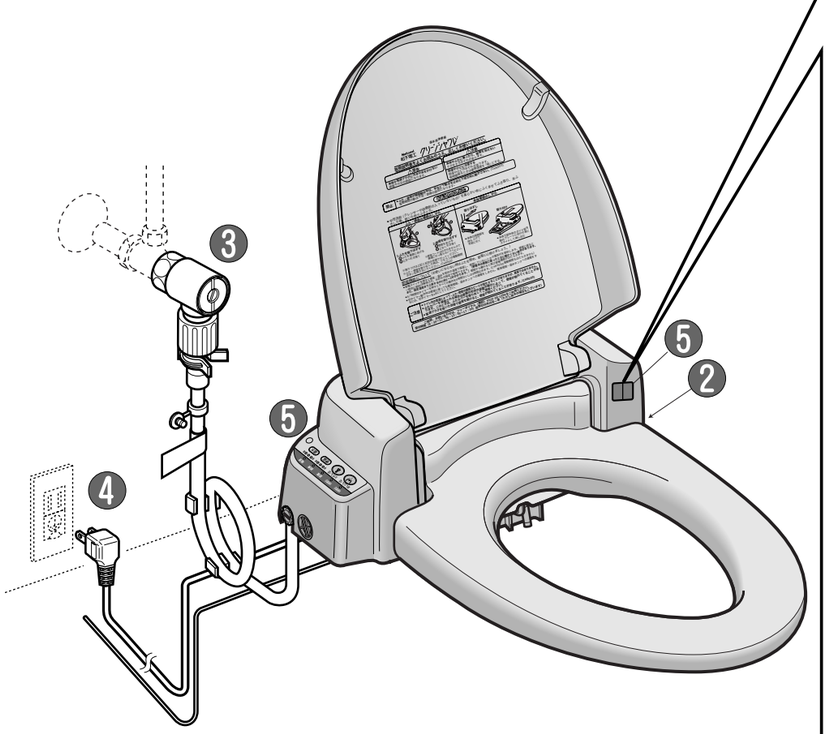
■本体操作部

（イラストはCH6000です）



使用前の確認・試運転

施工説明書の「7 施工後の試運転」をされたときは、2以降は不要です。水抜き後、再使用する前にも3以降の処置が必要です。



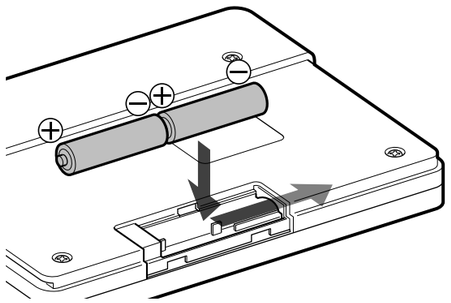
着座センサについて

- 着座を検知すると洗浄、脱臭が使えるようになります。
- 着座センサからは下図のように赤外線が出ています。この赤外線の位置に着座すると人体を検知します。

- 次のような場合、着座を検知しない場合があります。
  - 極端な前かがみもしくは前寄りに座っている場合。（背筋をのばし便座の後ろ寄りにお座りください。）
  - 着座センサがゴミや水滴などで汚れている場合（汚れを取り除いてください。）
  - 赤外線を反射しにくい衣服を着用している場合。（衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてください。）

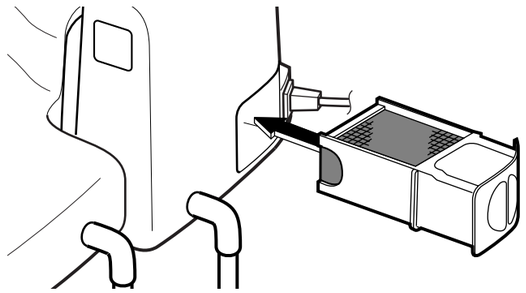
1 リモコンに電池を入れる

- ⊕ ⊖ を正しく入れてください。（単3形マンガン乾電池2個）
- 電池寿命は約1年です。交換するときは2個とも新しい、同種のものにしてください。
- 長期間使用しないときは取り出してください。



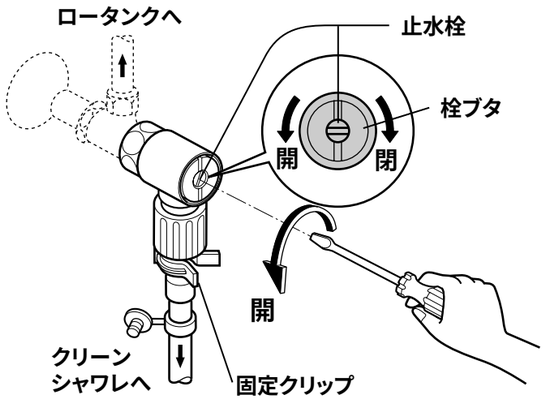
2 脱臭カセットを本体に差し込む（CH6000のみ）

- 寿命は7年が目安です。



3 止水栓を開く（閉まっている状態から2回転開ける）

※栓ブタはゆるめず、中央の止水栓のみ開くようにしてください。

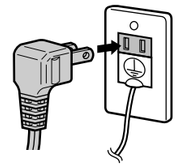


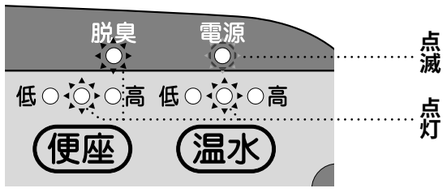
※固定クリップが必ず付いていることを確認してください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む（AC100V）

電源ランプが点滅、温水温度ランプ「中」、便座温度ランプ「中」、脱臭ランプ（CH6000）が点灯します。

- 電源ランプの点滅は、約10秒後に点灯に変わります。
- アースが接続されていることを確認してください。（別紙「アース線の取り付け」参照）





5 温水タンクへ給水する（給水の際、多少音が発生しますが異常ではありません）

1 便座と便器の間に本体が梱包されていたビニールシートをはさんでください。（ノズルより水が出るため）

2 着座センサを手で確実におおいます。
- 本体またはリモコンでおしり洗浄スイッチを押し、本体へ給水します。（約2分で給水完了）
- 約2分後ノズルから水が出ることを確認します。

3 リモコンの「止」スイッチまたは本体操作部のおしり洗浄スイッチを押し、水を止め、着座センサから手を離します。

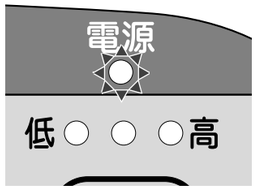
※お湯が設定温度に上がるまで約5～10分かかります。

4 ビニールシートを取り外してください。

おしり、ビデ洗浄

お使いにならないときは、ふたを閉め節電に心掛けましょう

1 電源が入っていることを確認する（電源ランプ点灯）



- 電源ランプが消えているときは、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源を入れた直後は便座、温水が冷たい場合があります。
- 6時間切、9時間切ランプが点灯しているときは、操作できませんのでご注意ください。（P11参照）

2 座る

◆暖房便座の中央後ろ寄りに座る

- 脱臭ランプが点灯しているときは、座ると同時に脱臭がはたらきます。（CH6000のみ）
- 座ると同時にプレ洗浄機能がはたらき、便器に向かって水を約3秒間噴射します。

※プレ洗浄中におしりまたはビデ洗浄スイッチを押すと、ノズルが出てくるのに時間がかかることがあります。

3 おしり洗浄（約2分後自動停止）又はビデ洗浄（約2分後自動停止）を押す

◆リモコンで操作した場合、同時にリモコンの水勢ランプが表示されます。

- ノズルが出る前に約1秒間ノズルを洗浄します。

おしり洗浄

おしりパルス

おしりパルス（◀リモコンでのみ操作できます。）
強弱を繰り返し、しっかり洗浄します。

パルスのない通常の洗浄をします。

便意リズム

便意リズム（◀リモコンでのみ操作できます。）
ゆるやかな強弱をつけ、心地よく刺激します。

ビデ洗浄

ビデパルス

ビデパルス（◀リモコンでのみ操作できます。）
強弱を繰り返し、やさしく洗浄します。

パルスのない通常の洗浄をします。

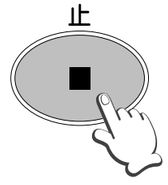
- **長時間洗浄（約70秒以上、水勢「中」のとき）するとお湯がぬるくなる場合があります。このとき、お湯が設定温度に上がるまで約5～10分かかります。（停電復帰後も同様に約5～10分かかります）**
- **洗浄→止をくり返すとお湯が早くぬるくなります。**

水勢の調節	● 弱 または 強 を押して水勢のレベルを調節する。 直前に使ったレベルを記憶しています。

※水圧が低いと、弱い水勢が使えない場合があります。
その際は、水勢レベルを強くしてお使いください。
※本体操作部で洗浄した場合は、水勢は「中」になります。

4 止める

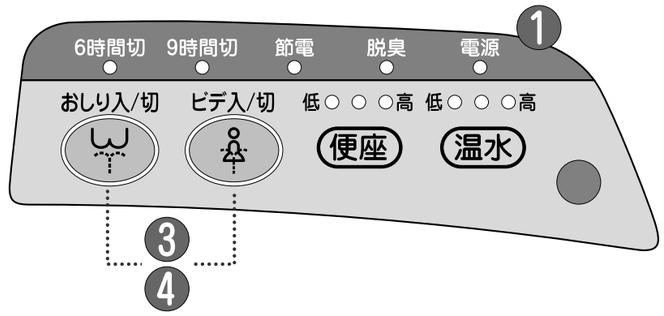
◆おしり洗浄、ビデ洗浄を停止します。



- リモコン操作部の 止 ■ を押すか、本体操作部のおしり（ビデ）洗浄スイッチを再度押してください。
- ノズルが戻る際に約2秒間ノズル洗浄を行います。
- 立座時に約3秒間ノズル洗浄を行います。
- 脱臭は、便座から立ち上がると、約1分後に止まります。

リモコン操作部
（イラストはCH6000です）

本体操作部
（イラストはCH6000です）



節電・脱臭の設定／温度調節のしかた

節電（上手に使って節電しましょう）◆節電スイッチはリモコン操作部にあります

節電

- 節電スイッチを押すと、節電がはたらき、節電ランプが点灯します。節電ランプが点灯しているときは便座に座らない間、便座温度、温水温度が「低め」のレベルになります。（便座、温水温度ランプは消えます。）温度調節が「切」のときレベルは変更されません。
- 便座に座ると自動的に元の便座温度、温水温度レベルに戻ります。（温度上昇に約1～2分かかります。）便座から離れてから約1分後に節電運転に戻ります。
- 節電運転しないときは再度押して節電中ランプを消します。

6・9時間切タイマー（上手に使って節電しましょう）◆6・9時間切スイッチはリモコン操作部にあります

2秒押し 6・9時間切

夜間および外出などで使用しないときにお使いください

〈設定のしかた〉

- スイッチを約2秒間押すと、節電選択状態になり本体操作部の「6時間切ランプ」が点滅します。
- 点滅中に約2秒間押す毎に、「6時間切（ランプ点滅）」→「9時間切（ランプ点滅）」→「タイマーなし」→（以降繰り返し）と切り替わります。
- 点滅したまま、約10秒そのままにするとランプが点灯に変わり、切タイマーが設定されます。

※切タイマー設定中は6時間切ランプまたは9時間切ランプ以外はすべて消灯します。CH6000の電動開閉もはたらきません。

※設定したときから6時間後または9時間後、自動的に通電を再開します。

〈設定解除のしかた〉

- 6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯中に、再度6・9時間切スイッチを押すとランプが消え、切タイマーが解除されます。

※洗浄水の温度上昇に約5～10分かかります。

※着座しても、切タイマーは解除されません。

脱臭（CH6000のみ）◆脱臭スイッチはリモコン操作部にあります

脱臭入/切

- 脱臭スイッチを押すと設定され、脱臭ランプが点灯します。脱臭ランプが点灯しているときは、便座に座ると自動的に脱臭がはたらきます。便座から離れると約1分後に自動的に止まります。
- 使用しないときは、再度押すと脱臭が止まります。（脱臭ランプが消えます。）

※脱臭装置は便器内の脱臭を行います。トイレルーム等の臭気には脱臭効果が少ない場合があります。

パワー脱臭について（パワー脱臭は着座を検知している時のみ作動します）

- パワー脱臭ボタンを押すと、脱臭風量を約1.5倍にアップしてにおいを強力に吸引し、においが立ち上がるのを抑えます。
- パワー脱臭ボタンを再度押すと、通常脱臭に戻ります。
  パワー脱臭作動中に便座から離れると、通常脱臭に戻ります。（約1分後に自動的に止まります。）
- 脱臭切の状態からパワー脱臭ボタンを押してもパワー脱臭モードになります。

※パワー脱臭モードを常時設定することはできません。

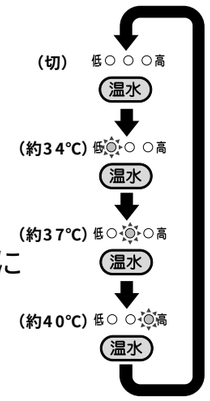
温水温度の調節 ◆温水スイッチは本体操作部にあります

温水

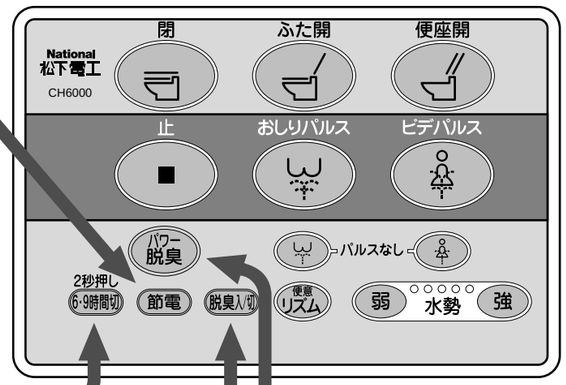
温水 を押すたびに温水温度を調節できます。

- レベルに合わせて温水温度ランプが点灯します。
- 「切」のとき温水になりません。
  （温水温度ランプは点灯しません。）

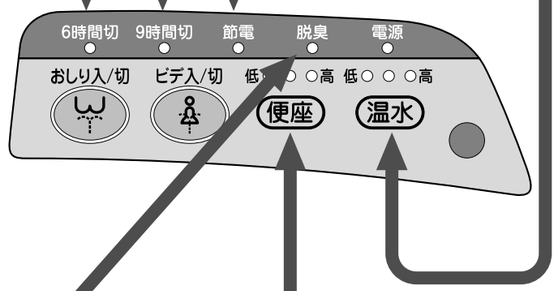
※電源を切るボタンはありませんが、便座と温水を「切」にすれば電気代はほとんどかかりません。



リモコン操作部（イラストはCH6000です）



本体操作部（イラストはCH6000です）

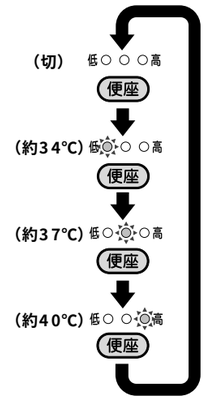


便座温度の調節 ◆便座スイッチは本体操作部にあります

便座

便座 を押すたびに便座温度を調節できます。

- レベルに合わせて便座温度ランプが点灯します。
- 「切」のとき便座はあたたまりません。
  （便座温度ランプは点灯しません。）

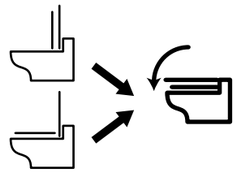


ふた・便座電動開閉／電池交換のしかた

■ふた・便座電動開閉について（リモコンで操作します）（CH6000のみ）

※着座センサもしくは切タイマー（P11参照）がはたらいている場合には作動しません。

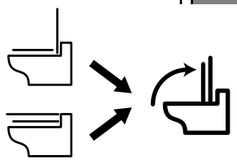
◆ 閉 を押すと、ふたも便座も閉じます。



◆ ふた開 を押すと、ふたは開き、便座は閉じます。

電動開閉操作部

◆ 便座開 を押すと、ふたも便座も開きます。



※電源プラグを抜いた状態で便座を開けると、便座が倒れてくることがありますのでご注意ください。

ご注意	※ふた・便座開閉動作中は手などで動きを止めたり逆方向に動かさないこと ●電動開閉の動作不良、故障の原因になります。

■リモコンの電池交換

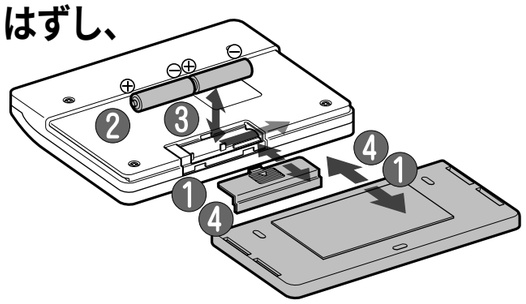
- 電池の寿命は約1年です。また、リモコンの操作ができなくなったとき、下記要領で電池を交換してください。
- 電池は2個とも新しい同種のもの（単3形マンガン乾電池）をお使いください。
- 消耗した電池をそのままにしておくと、液もれによりリモコンを傷めることがあります。

1 リモコンホルダーからリモコンをはずし、電池カバーを開ける

2 古い電池を取り出す
1個目を取り出し、かたむけると2個目が取り出し易くなります。

3 新しい電池を入れる
⊕ ⊖ を正しく入れる。

4 電池カバーを閉めて、リモコンホルダーに取り付ける



⚠注意

■液もれした場合は、直接手を触れない
けがをするおそれがあります。
液が手についたときはすぐに水で洗ってください。

使用上の注意

- 背筋をのばし、便座の後よりに座り、洗浄してください。前よりの座り方などでは、便座後部に洗浄水が飛び散りやすくなります。
- 便座に座ると着座センサにより人が座っていることを判断し、洗浄の各操作ができます。

- 立ち上がるときは、必ず洗浄を止めてください。洗浄中に立ち上がると、1～2秒間水が出たままになります。

- 非水洗トイレや簡易水洗トイレで使用される場合は、くみ取り量が増加します。

- 破損の原因となるため、ふた・便座に無理な力を加えないでください。

- 洗浄の前後および立座時に自動的にノズルを洗浄します。この際多少音が発生しますが、故障ではありません。

- おしり洗浄・ビデ洗浄は約2分以上連続使用すると、タイマーにより自動的に停止します。続けて使用するときは再度洗浄スイッチを押してください。

- 以下の場合、洗浄中に洗浄水勢が弱くなることがあります。
  ・ロータンクの水を流したとき
  ・洗浄中に他の蛇口を開いたとき

- 洗浄後、ノズルの付近より1～2分水が落ちますが、異常ではありません。

- ふたカバーを使用される場合は、便器の形状やトイレ床面の傾きにより便座が倒れてくることがあります。このときは、ふたカバーを取り外してご使用ください。

- お子様などが便座の前よりに座っているときは、人がいないと判断し各操作ができない場合があります。
- ふたカバー、便座カバーがしっかりと取り付けられていないときは、人がいると判断し、脱臭ランプ点灯時は、脱臭がはたらきます。（約45分後脱臭が止まり、脱臭ランプが消灯します。）

- 節電（低温）設定時には、低温モードが解除されます。

便座カバー、ふたカバーに着座センサをおおうようなゆるみ、たわみがないように取り付けてください。

〈便座の抗菌〉

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは、（社）日本住宅設備システム協会の基準により評価したものであり、これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌剤の種類	無機系（銀）
		抗菌性持続性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
		安全性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
		禁止事項	酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
抗菌加工部位	便座	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるため、製品表面はよく掃除された状態に保ってください。

日常/週一回のお手入れのしかた

洗剤は、研磨剤の入っていない中性洗剤をお使いください。

- **クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、本体やふた・便座を傷つけるおそれがあります。**
- **酸性やアルカリ性の洗剤は、プラスチックや本体内の金属部分を腐食させるおそれがあります。**

●日常のお手入れ

柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふき取る。
汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませてふきとり、水ふきし、最後によくしぼった布でふき取る。

⚠警告

■本体や電源プラグに水をかけない
感電や火災の原因になります。

※乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
※お手入れ時、本体に近づくと着座センサが検知し、洗浄スイッチがはたらく場合がありますのでご注意ください。

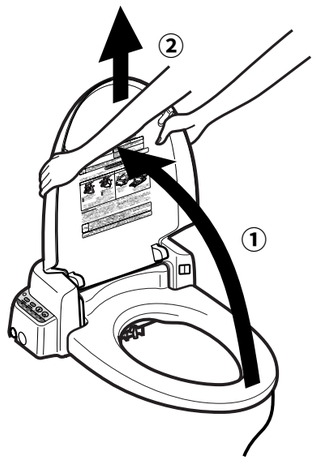
●週一回のお手入れ

■ふた・便座のお手入れ（洗剤が使えます）

柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふき取る。
汚れが目立つときは、以下の方法にしたがい中性洗剤で洗う。
※**ふた・便座を取り外した際に、電動開閉ボタンを押さないでください。**（CH6000のみ）故障の原因になります。

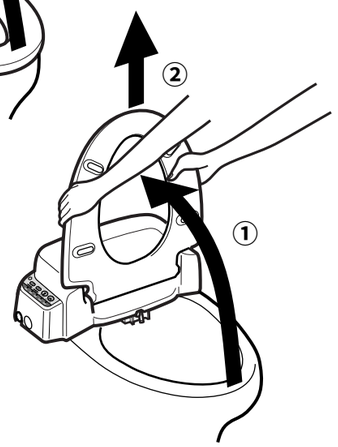
1 ふたを取りはずす

①ふたを垂直にあげる
②上方へ引き抜く



2 便座を取りはずす

①便座を垂直にあげる
②上方へ引き抜く
※便座コードははずれませんので無理に引っ張らないでください。
※垂直にしないで引き抜くと、ヒンジ軸がナナメになり、うまく取り付けられない可能性があります。
（ヒンジ軸がナナメになった場合はP16を参照してください）

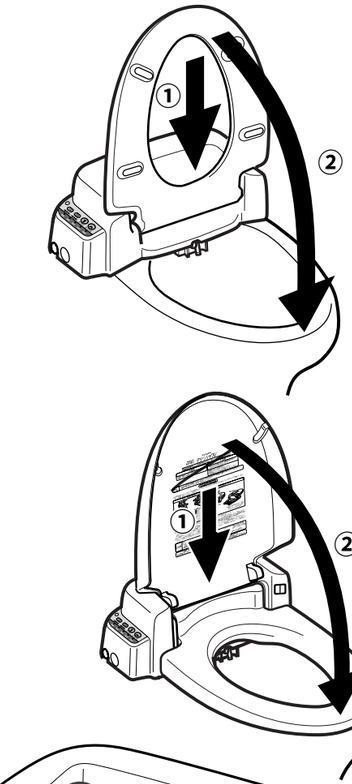


3 ふた・便座・本体の汚れを洗剤で洗う

①柔らかいスポンジに中性洗剤をふくませて洗う。
②水ふきし、よくしぼった布でふき取る。
※着座センサは水ふきしよくしぼった布でふき取る。

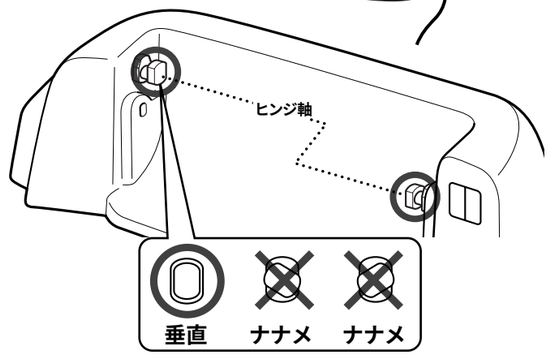
4 便座を取り付ける（便座コードがねじれていないか確認する）

①便座を上方から、差し込む
②便座を倒す
※誤ってヒンジ軸がナナメになった場合は、便座を使ってヒンジ軸を回転させ、ヒンジ軸を垂直にした後、取り付けてください。



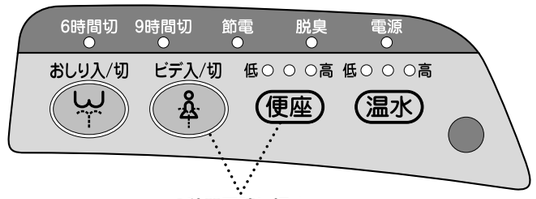
5 ふたを取り付ける

①ふたを上方から、差し込む
②ふたを倒す
※誤ってヒンジ軸がナナメになった場合は、ふたを使ってヒンジ軸を回転させ、ヒンジ軸を垂直にした後、取り付けてください。



CH6000では、下記の方法でもヒンジ軸を垂直にすることができます。

- 本体操作部の ビデ入/切 と 便座 スイッチを3秒間同時に押す。



※ヒンジ軸をペンチ等で無理に回転させないでください。
- 電動開閉の動作不良の原因となります。

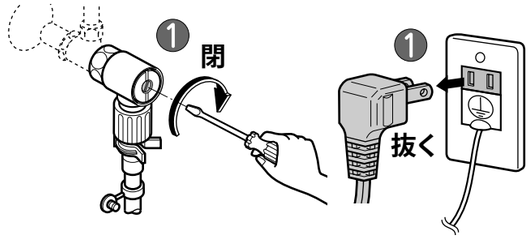
月一回程度のお手入れのしかた

■本体裏面・便器のお手入れ

⚠注意

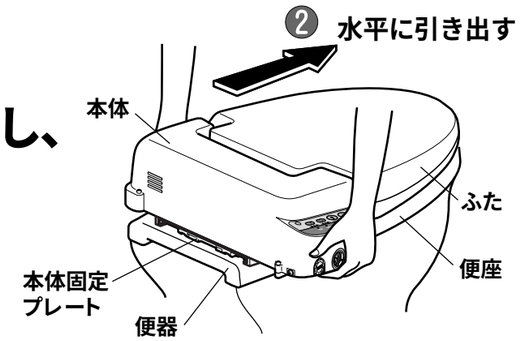
■お手入れのときは必ず電源プラグは抜く
抜かないと、感電やけがの原因になります。

1 安全のため止水栓を止め、電源プラグをコンセントから抜く
（温度調節や設定が変更される場合があります）



2 本体側面を両手で持ち、少し上に持ち上げて本体を手前に水平にずらす

3 本体固定プレートと本体を離し、本体を便器の上に置く

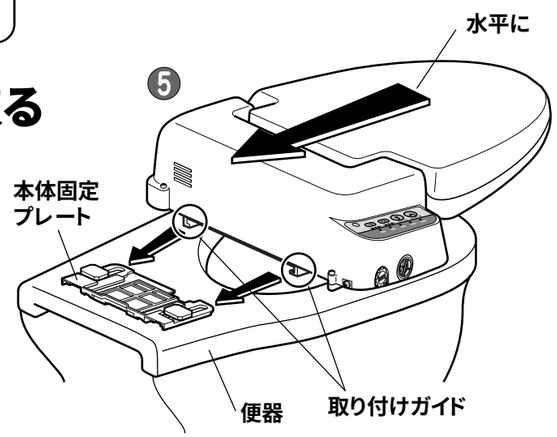


⚠注意

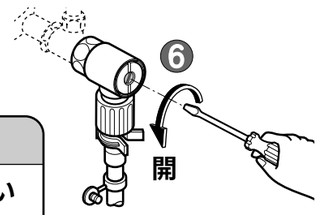
■本体着脱時は本体から手を離さない
本体が落下し、けがをするおそれがあります。
※ふた・便座を持たない

4 本体裏面、便器の汚れを取る

5 本体を水平にスライドさせ、本体の取り付けガイドを本体固定プレートと便器の間に挿入し元にもどす



6 電源プラグをコンセントに差し込み電源を入れ、止水栓を開く（閉まっている状態から2回転開ける）



⚠警告

■電源プラグを差し込むときは濡れた手で電源プラグを差し込まない
感電の原因になります。

月一回程度のお手入れのしかた

■給水ホース、分岐水栓のお手入れ

柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふき取る。お手入れ後は、ホースや分岐水栓の接続部がゆるんでいないか必ず確認する。

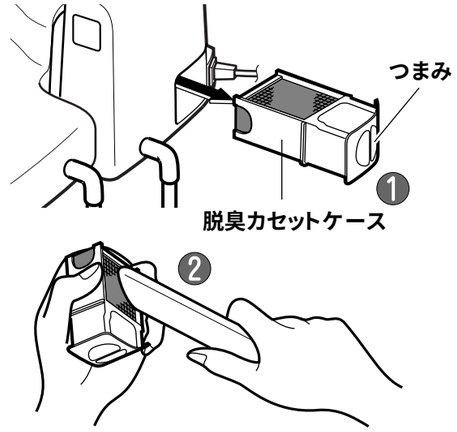
⚠注意

■給水ホースに力を加えたり、折り曲げたり、とがったもので傷をつけない
水もれの原因となります。
■給水ホースやナットに洗剤・薬品・芳香剤をかけない
劣化による水もれの原因になります。

■脱臭カセットのお手入れ（CH6000のみ）

- 脱臭カセットにほこりが付くと、適正な性能が得られなくなります。
脱臭効果が弱くなったり、脱臭音が大きくなったときは脱臭カセットのお手入れをしてください。

1 つまみを持って引き出す

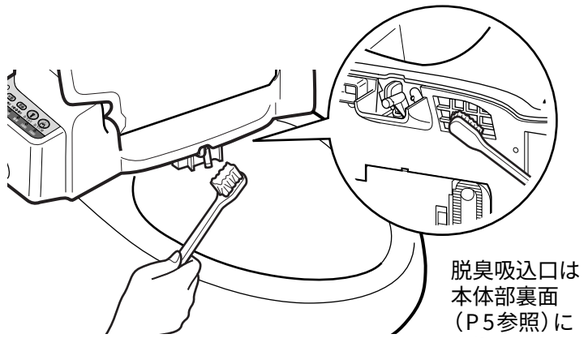


2 掃除機でほこりを取り除き元にもどす

※脱臭剤が割れるため、掃除機の先をこすり付けないでください。
※脱臭剤の水洗いはしないでください。
脱臭効果がなくなります。

■脱臭吸込口のお手入れ

- 脱臭吸込口がつまると効果的な脱臭性能が得られなくなります。
効果が弱くなったり、脱臭音が大きくなったときは脱臭吸込口のお手入れをしてください。
- 乾いた歯ブラシ等で綿ぼこりやペーパーくず等を取り除いてください。



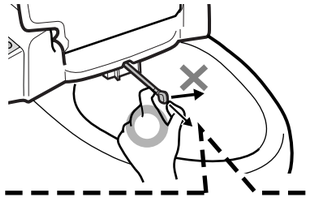
脱臭吸込口は本体部裏面（P5参照）にあります

月一回程度のお手入れのしかた

■洗浄ノズルのお手入れ

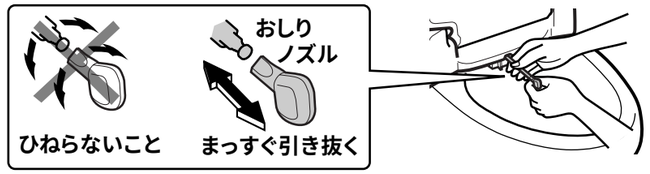
- ノズルが目づまりすると、洗浄水勢が弱くなります。

1 ノズルを先端部が見える程度に手で軽く引き出し、歯ブラシ等で洗う



- ノズルが目づまりしたときは、ノズルを引き抜いて水洗いしてください。
- ノズルを差し込むとき、水が出ることがありますので、ご注意ください。

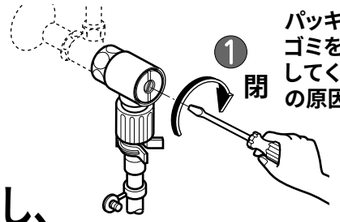
ノズルの引き出し、又はノズル先端部を引き抜く際はまっすぐに行ってください。上に持ち上げたり、左右にひねったりすると破損の原因になります。



■ストレーナのお手入れ

- ストレーナ（ゴミ取りフィルター）に水あかやゴミ等がつまると、適正な性能が得られなくなります。洗浄水の出が悪くなったときは、ストレーナのお手入れをしてください。

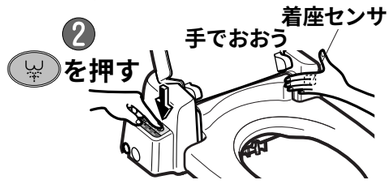
1 止水栓を閉める



パッキンを傷つけたり、ゴミを挟まないようにしてください。（水もれの原因となります。）

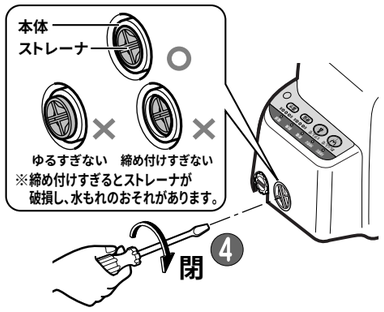
2 着座センサを手でおおい、本体のおしり洗浄スイッチを押し、2～3秒後に再度おしり洗浄スイッチを押す

※止水栓を止めているので水は出ません。



3 ストレーナを取りはずし、ブラシ等できれいに水洗いする

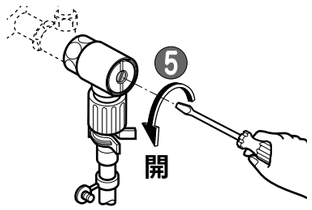
（取り出すときにタンク内の水が出ますので、容器で受けてください）



4 ストレーナを元通り取り付ける

5 止水栓を開く

（閉まっている状態から2回転開ける）



接続部のゆるみがないか必ず確認してください。

こんなときは

■長期間使用しないとき

⚠注意

■長期間使用しないときは、本体の水を抜き、電源プラグを抜く
守らないと、水が腐敗して、皮膚が炎症などを起こすおそれがあります。
また、感電事故の原因になります。

1 止水栓を閉める

2 着座センサを手でおおい、本体のおしり洗浄スイッチを押し、2～3秒後に再度おしり洗浄スイッチを押す

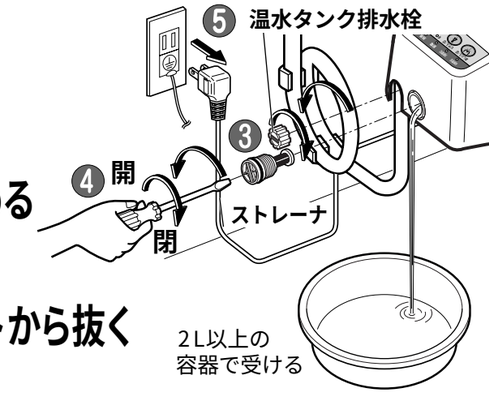
※止水栓を止めているので水は出ません。

3 温水タンク排水栓、ストレーナを取りはずし水抜きする

（2L以上の容器で受けてください）

4 水抜きが終わったら、温水タンク排水栓、ストレーナを元通りに閉める

※ストレーナを閉めるときは、ゆるすぎない、締め付けすぎない。（P19参照）



5 電源を切り電源プラグをコンセントから抜く

- 再使用するときは、P7をご参照してください。

■凍結の恐れがあるとき（電源プラグはコンセントから抜かない）

⚠注意

■凍結の恐れがあるときは、水を抜く
守らないと、本体内部が凍結で破損して漏水の原因になります。

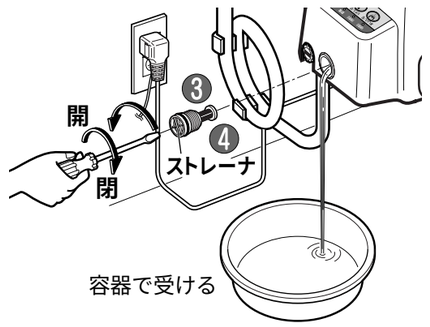
1 止水栓を閉める

2 着座センサを手でおおい、本体のおしり洗浄スイッチを押し、2～3秒後に再度おしり洗浄スイッチを押す

※止水栓を止めているので水は出ません。

3 ストレーナを取りはずし、給水ホース内の水を抜く

（取り出すときにタンク内の水が出ますので、容器で受けてください）



4 ストレーナを元通り取り付ける

※ゆるすぎない、締め付けすぎない。（P19参照）

- 再使用するときは配管の止水栓を開けてください。

こんなときは

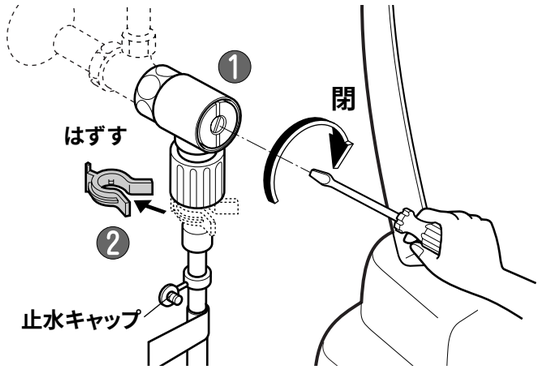
■凍結による万一の破損、水もれのとき

●万一の破損、水もれのときは、以下の処置を行い、その後、修理を依頼してください。

1 止水栓を閉める

2 固定クリップをはずした後、給水ホースを手でまわしてはずす

※固定クリップのはずしかたは下記の固定クリップのはずしかた、取り付けかたをご参照ください。

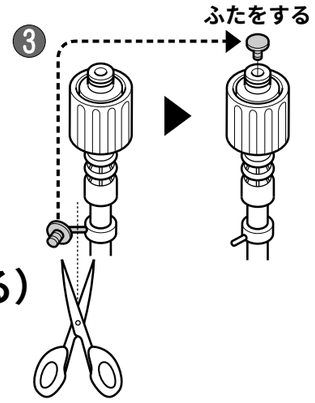


3 止水キャップを切り取り給水ホースにふたをする

※ネジ径G1/2の市販の止水部材での止水も可能です。

4 給水ホースを手で元通り取り付けた後、固定クリップを取り付ける

※固定クリップの取り付けかたは、下記の固定クリップのはずしかた、取り付けかたをご参照ください。



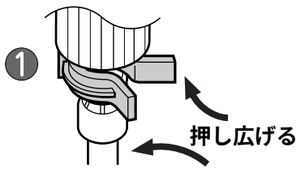
5 止水栓を開ける（閉まっている状態から2回転開ける）

※開けないと、ロータンク内に水が溜まらず、汚物を排水することができません。

■固定クリップのはずしかた、取り付けかた

1 はずしかた

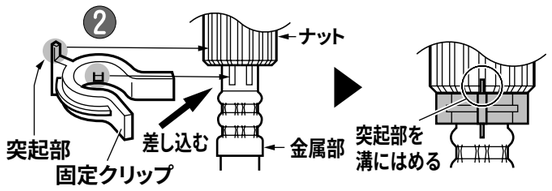
※矢印の方向に固定クリップを押し広げると固定クリップがはずれます。



2 取り付けかた

※給水ホースがしっかりと、取り付けられていることを確認してください。

※給水ホースのナットと金属部の間に固定クリップを開いた側から差し込み、固定クリップの突起部がナットの溝にはまるように押し込んでください。



お手入れのあとや、ホースに力を加えたとき等は必ず接続部のゆるみがないか確認してください。

故障かな？と思ったとき

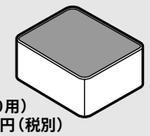
●修理を依頼される前に下記をお読みください。

現　象	確認項目	処　置
洗浄ノズルが出ない 洗浄水が出ない 洗浄水勢が弱い 洗浄水の出が悪くなった	止水栓を閉じていませんか	止水栓を開ける P8
	給水ホースが折れていませんか	給水ホースの折れ曲がりをなおす
	電源ランプが消えていませんか	電源プラグをコンセントに差し込む P8
	タンクに水が入っていますか	🚿を押す（初期給水をする） P8
	ストレーナにゴミがつまっていませんか	ストレーナを掃除する P19
	ノズルが目づまりしていませんか	ノズルを掃除する P19
	6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯していませんか	2秒押し 6・9時間切 を押し、切タイマーを解除する（切タイマー作動中は着座しても解除されません） P11
水がつめたい（ぬるい）	長時間洗浄（約70秒以上）をしていませんか	■を押し、約5～10分待つ（タンク内のお湯を温める） P9
	温水温度設定が「切」または「低」になっていませんか	温度を調節する（季節によっては「低」でも冷たく感じることがあります） P12
	節電中ランプが点灯していませんか	節電 を切る（節電中は温水が「低」になっています） P11
	6時間切または9時間切タイマーを解除した後すぐに使用していませんか	約5～10分待つ P11
ノズル付近から水がもれている	ノズル内部の排水（1～2分）によるもので故障ではありません	
便座がつめたい（ぬるい）	便座温度設定が「切」または「低」になっていませんか	温度を調節する（季節によっては「低」でも冷たく感じることがあります） P12
	節電中ランプが点灯していませんか	節電 を切る（節電中は便座が「低」になっています） P11
	6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯していませんか	2秒押し 6・9時間切 を押し、切タイマーを解除する（切タイマー作動中は着座しても解除されません） P11
電源ランプが点滅している	停電があったと考えられます	約10秒後に点灯に戻ります（設定は「中」になります）
リモコンが作動しない	電池切れ	電池を交換する P13
	リモコン発光部にゴミ・ホコリがついていないか	ゴミをとる
	リモコン発光部・受光部がおおわれている	おおいを取る
便座が倒れる	便座コードがねじれていませんか	便座をはずし、コードのねじれをなくす P16
ふたが倒れる	ふたがロータンクに当たっていませんか	ナット、半球パッキンをはずし本体の位置を調節し、本体をしっかり固定する
脱臭が作動しない	脱臭ランプが消えていませんか	脱臭入/切 を押す P11
	着座センサがゴミや水滴などにより汚れていませんか	着座センサを掃除する P16
脱臭が止まらない	ふたカバー、便座カバーが、着座センサをおおっていませんか	指定のふたカバー、便座カバーをお使いいただき正しく取り付ける P14、22
	着座センサがゴミや水滴などにより汚れていませんか	着座センサを掃除する P16
においが取れなくなった	脱臭カセット、脱臭吸込口にほこりがついていませんか	脱臭カセット・脱臭吸込口のお手入れをする P18
	脱臭カセットを長期間使用していませんか（約7年）	脱臭カセットを交換する P7、22
ふた・便座がうまく取り付かない	ヒンジ軸が垂直になっていない	ヒンジ軸を垂直に戻してから取り付ける P16

上記の処置をしてもなおらないときは表紙のフリーダイヤルへご相談ください。
ご自身での分解修理は故障や事故の原因となりますので、絶対におやめください。

消耗品

■脱臭ハニカム



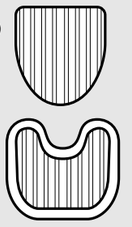
CH79043（CH6000用）
希望小売価格　2,500円（税別）
交換の目安は約7年です。

使用開始日
年　月　日

別売品

■ふたカバー
（必ず専用品をお使いください。）
CH79075−W（ホワイト）
−P（ピンク）
−A（ブルー）
希望小売価格 3,000円（税別）

■トイレマット
CH79074−W（ホワイト）
−P（ピンク）
−A（ブルー）
希望小売価格 3,500円（税別）



■便座カバー
（必ず専用品をお使いください。）
CH79073−W（ホワイト）
−P（ピンク）
−A（ブルー）
希望小売価格 1,500円（税別）

■専用クリーナー
CH79045
希望小売価格 1,200円（税別）

お買い求めは、お買上げの販売店に注文してください。